

03 クオード・インテック

旗艦店のマストアイテム！ トラブルレスの抽選機

抽選機「フォーチュン7」



写真付きの整理券が発券される「フォーチュン7」。「操作も簡単で、すぐに覚えられました」と同店スタッフ



印刷内容は簡単に調整可能。発券スピードが速いため、抽選券・整理券だけでなく、ミニチラシの発券機として利用するホールもあり、同店ではLINEの会員募集に活用している（右の2枚はサンプル）



取材時（平日）の行列

「ア

ビバグループ旗艦店のグランドオープン。開店時は、絶対に許されませんでした……

そう語るのは、神奈川県中央南部に位置する藤沢市の湘南台駅にある「アビバ湘南台店」（パチンコ533台、パチスロ578台）の吉田大地ホールマネージャー。

商圏最多設置の「ばちんこCR真・北斗無双」（40台）、ジャグラーシリーズ（176台）など、圧倒的台数でユーザーを呼び込み、スタートダッシュに成功。平日でも、開店前に1000人を超えるユーザーが列をなす日も珍しくない。そんな同店が昨年12月27日のグランドオープンから活用しているのが、クオード・インテックの抽選機「フォーチュン7」だ。

並んでいる来店客にストレスを与えず、迅速、かつ、正確に入場整理券の発券や抽選作業を行えるのが同機で、同店では3台を導入。「オープンから約1カ月。電源が飛ぶ、画面が映らない、抽選番号が印字できないといったトラブルは一切、発生していません。系列店でも導入しており、性能の確かさは実証済みでしたが、その良さを毎日、実感しています。開店前に並んでいたという熱心なファンの方に、余計なストレスを与えたくありませんから」と吉田ホールマネージャー。

発券スピードは1枚あたり1秒弱。1台で2列の抽選が可能で、

取材日は2台を使用。114人が抽選を受けたが、ものの5分で完了していた。

操作は、シンプルそのもの。各種設定の調整や変更は、タッチパネル式のタブレットを使い、指1本で行えるため、パソコン操作が苦手なスタッフも無理なく操っているといるという。

また、番号を表示するタブレット内蔵のカメラで、顔写真を自動で撮影し、抽選券・整理券へ同時にプリント。ユーザーによる、整理券の交換や売買などの不正入場を防止する。

印刷内容も自由自在。同店では、番号の下にLINE会員の登録を促す「友だち追加」の文言とQRコードを印字。その甲斐あってか、オープンから1カ月を待たずしてLINE会員は6100人を突破した。

オンライン抽選の導入も検討したというが、「開店前の短時間にアクセスが集中することによるシステム障害など、抽選できないリスクが……。その点、店舗に來なければ抽選できない『フォーチュン7』の方が確実ですし、実際、朝イチの来店につながっています」とキッパリ。

アイデア次第で、販促ツールとしても威力を発揮する「フォーチュン7」。不正の防止や入場のスムーズなおペレシヨンの実現に悩んでいるホールは、一度試してみてもどうだろうか。